

「さっぽろ大通りビアガーデン」は、昭和三十四（一九五九）年から始まった「さっぽろ夏まつり」の一環として、札幌の中心部にある大通公園で毎年開催される巨大ビアガーデンです。およそ一kmにおよぶ会場には約一万三千席が用意され、各丁目ごとにテーマが異なるビアガーデンで札幌市内や近郊の工場から直送される生ビールや世界のビールの飲み比べが楽しめます。

八月四日十六時三越集合で夏例会。昨年まで五丁目のサントリーガーデンだったのが今年は八丁目のサッポロビアガーデンとなり小雨の中ふらふらと移動。平日の早めの時間だからか人出がそれ程出ていない様子にも感じる。それでも先発の幹事さんが頑張って場所取りをしてくれていて十二名の参加者が揃い早速ビールやノンアル等を注文して、かんぱーい！！おつまみを幹事さんが見繕って注文してくれて、ばくばく、ぐびぐび進む。先週の焼き肉パーティーで会った人、久々に会った人とおしゃべりに忙しく、今後の行事の計画や打ち合わせも忙しい。ふと見渡すと退社時間になったのか人出がぐんと増えていていつもの風景になっていた。さすが国内最大級のビアガーデン。楽しい時間はいつまでもあつという間。手際の良い清算を済ませて現地解散となり、心残りの何人かは、カラオケに繰り出したらしい。（参加者12名）



今年も焼肉パーティーは暑かった 升田樹理

7月27日は恒例の焼き肉パーティーでした。幸い今年の猛暑の中では比較的しのぎやすい日でした。参加者は12名、お母さん想いの戸坂あかりちゃんの参加で、ちよとしたおしゃべりでも視点が広がって、とても楽しかったです。コンロ二つに分かれて楽しめました。私のグループは主に肉系、隣のコンロは魚貝系かな。

私は、暑さと、夫の通院の付き添いと、姉一家の支援による精神的な疲労で、焼肉の時にビールも飲めないくらい体調は悪かったです。食べられるか心配でしたが、皆さんの高齢者とは思えない旺盛な食べっぷりを目にしてい、柔らかな焼き鳥や豚タン塩レモン、にらもやし、イカ焼き、カリカリに焼いた骨、フルーツなどおいしくいただきました。こちそうさまでした。

日差しを遮る工夫も試みました。浅井浩二さんに寄贈していただいたブルーシートと、野尻さん持参の簾を張ってみました。大きくは気温に左右されるようで効果のほどは参加された皆さんの意見を聞いてになりそうですね。準備された皆さんお疲れ様でした。

（参加者12名）

9月の予定は道スキー協夏季クラブ交流 in ビップ 6-7日

9月20日（土）天神山散策です

羊ヶ丘スラローム

ニュース 2025年9月1日発行

道スキー協総会開かれる 田宮宗久

7月6日（日）北海道高等学校教職員センターにて「北海道勤労者スキー協議会第24回総会」が行われました。代議員として田宮宗久、常任理事として鶴野富美子さんが出席しました。

島崎会長から、地球温暖化による自然環境の変化、平和の問題での様々な紛争の頻発が心配されるなか、会員の交流行事や、常設スキー学校、小学校のスキーボランティア等、各クラブ独自の様々な取り組みが活発に行われたとの報告がありました。

新しい会員を迎える活動では、2021年以降久しぶりに会員の減少が止まったとのことで、北海道スキー協創立45周年を迎える来年度は各クラブ会員1名増の目標が提起されました。25年度活動報告、決算報告、26年度27年度活動方針が議論、承認されました。

各クラブからは、リフト券や昼食代の高騰のおり、様々な工夫がなされているとの報告があり、私の方から、各クラブそれぞれの取り組みや成果をスキー協のホームページ上で交流できるような仕組み作りを提案しました。

新たな役員選挙が行われ会長にナイスミドルフレンドの武田彰さんが選出され、鶴野さんは引き続き常任理事の任を担うこととなりました。総会では各クラブの活動の一端が数多く報告され、羊ヶ丘スラロームの活動に活かしていきたいと思いました。

